

---

# 須磨学園中学校合格

---

M. M. さん

(所属 芦屋教室)

須磨学園中学校合格

テーマ 受験勉強を通してできた人との関わり

## 「思いを貫く」

私は小さい頃から行きたいと思っていた須磨学園に合格できました。私が合格できたのは、先生や親の支えがあったからです。私は2年生の時に須磨学園を目指し始めました。5年生になって、浜学園に入塾した時は、成績はまだ良かったです。でも、入ってから時がたつにつれて、どんどん成績が伸び悩んでいきました。それどころか、落ちていった気がします。6年生になっても不調がつづき、私は勉強をいい加減にするようになりました。どんどんやる気をなくして、勉強をしなくなり、成績も下がり…と、悪循環になっていきました。そんな私をすくってくれたのが担任の先生です。私が絶不調の時、先生と、三者面談をする機会がありました。そこで先生は「お前ならできる!!」と、私を励ましてくれました。その後も、私のやる気が出るような言葉を何度も、何度も言ってくれました。そのおかげで、私は少しずつやる気を取りもどしていきました。しかし、いくらやる気が出たからと言って、そう簡単に遅れを取りもどせるはずもなく、私の成績は低迷していました。そんな私の状況に、母は不安を覚えていたようです。本当に今の受験校のままでいいのか、1回目から3回目まで全て受けるべきか迷っていたようです。そこで母は先生に受験校について相談しました。その時、先生は、「絶対に受かるから、3回とも受けて下さい!」と言ったそうです。その時の私は須磨学園に受かるか受からないかといった成績でした。それなのに、「絶対受かる」と言ってくださった先生はすごいと思いました。3回目の受験の後、1回目、落ちていたことが知らされました。もうだめだ、と思いながら次の結果発表を待ちました。学校から帰ると、母が泣きそうな顔をしていました。ああ、落ちたんだなと思いました。しかし、私は受かっていました。先生の言った通りだ、と思いとても感謝しました。やはり、受験では自分の思いを最後まで貫いて、あきらめない事が大切だと思いました。みなさんも、妥協せずに、自分の思いを最後まで貫き通して下さい!